

街角見守りセンサーシステム

ランドセルなどにつけた電子タグを通じて「いつ、どこを、誰が通ったか」を児童別に一元管理したり、防犯カメラなどと連動し、地域児童の安心・安全を守る「街角見守りセンサーシステム」の開発・運用を行う。住民同士の団結力も強まり“地域の絆づくり”の一助となり、ICT産業など地域経済の活性化にも貢献している。

背景

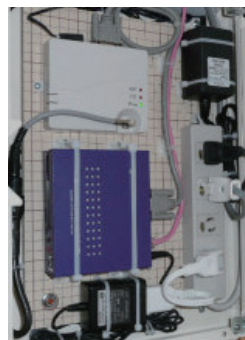
北海道岩見沢市は、全国の地方自治体に先駆けて高度ICT基盤を整備し、教育・福祉・医療など幅広い分野における利活用を進めている。全国で地域における児童の安全確保が喫緊の課題となっており、平成19年に総務省委託の地域児童見守りシステムモデル事業の開発検証を実施。翌年より同支援システムの運用を開始した。

概要

「街角見守りセンサーシステム」の導入により、「いつ、どこを、誰が通ったか」を児童別に一元管理できるようになった。児童の登下校情報は小学校や児童館などから集め、登録した父母などの携帯電話に通知する。また、緊急通報などの一斉連絡通信や地域のポータル機能も備え、父母・学校・地域・企業・町内会・防災ボランティア・行政がお互いに情報を共有することもできる。本人確認は、防犯カメラの静止画像との連動で行い、より確実に地域の安全・安心を見守るシステムとなっている。

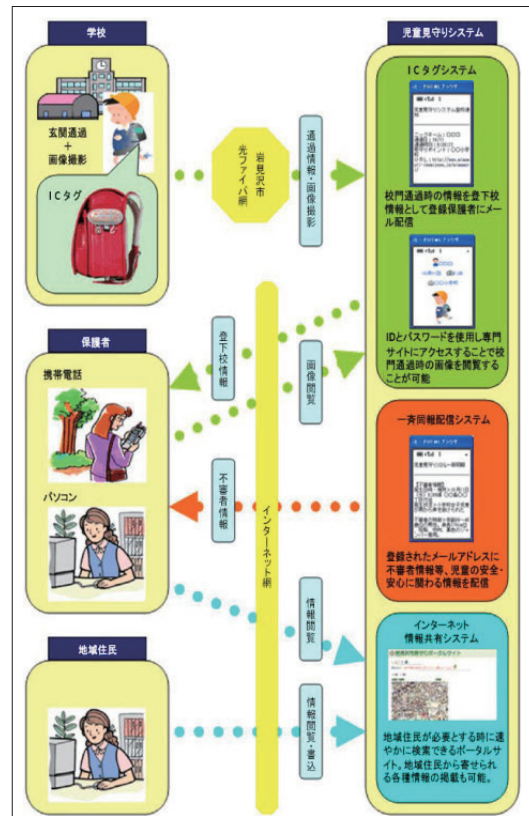


タグ読み取りアンテナ



読み取りノード収納盤

出典：
 ◆ユビキタスネットワークフォーラム HP
<http://www.ubiquitous-forum.jp/index2.html>
 ◆パナソニック株資料 ※松下電器産業・PSS社
 ◆総務省 HP モデル事業事例集より



アピールポイント

- ランドセルなどに取り付ける電子タグは、ケースに収納することにより北海道の厳しい気候に影響されず、追突や落下などによって破損にくいものとなっている。これをランドセルに取り付けることで、登下校中の居場所を確認することができる。
- 導入時は小学校低学年(小学1～2年生)を対象にスタートしたが、利用者からの意見(安心感が高まった93%)を踏まえ、段階的に対象学年を拡大した。(平成26年度からは小学6年生まで) また、道内2自治体との共同利用を行うなど住民ニーズに合わせたシステムとして社会実装が進められている。

パナソニック株式会社 支店総括 企画

〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック東京汐留ビル
 Tel.03-3574-5737/Fax.03-3574-5676